



あなたの周りの身近な出来事や話題をお寄せください。



〒811-3293 (住所不要)
福津市役所広報秘書課 広報ふくつ行
☎43・8113

麴の香りに包まれながら 味噌を手作り 寒仕込み



▲米麴をほぐす園児たち

保育所で味噌作り

東福間保育所の年長クラス19人が、1月18日、味噌作り体験をしました。指導に当たったのは、福津市食生活改善推進会。

園児たちは、米麴をほぐしたり、大豆を潰したりしながら、味噌を作りました。

作った味噌は、小学生に上がった時に使ってもらうために、卒園式のときに手渡されます。

大人の味噌作り

2月10日、津屋崎ランチで味噌作りがありました。大豆を潰したり、米麴と混ぜたりしながらの味噌作り。味噌の仕込みは「寒仕込み」と言って、雑菌が繁殖しにくい1月～2月に行われます。

福岡市から参加した山本さんは、「どんなお味噌に仕上がることか楽しみ」と話していました。

この日、味噌作りの会場となった津屋崎ランチは、ほんのりとした麴の香りに包まれていました。



▲手のひらで平らに丁寧に味噌を突き固める参加者



写真: 西日本新聞社提供

藤原あかねさんが力走

都道府県対抗女子駅伝競走大会 5位

1月15日、京都市で開催された皇后杯第30回全国都道府県対抗女子駅伝競走大会に、福岡県のチームとして、福岡中学校3年生の藤原あかねさんが3区で出場し、力走しました。

県チームは2時間17分55秒の県過去最高タイムを記録、5位となり入賞を果たしました。

◀4区の選手にたすきを渡す
藤原さん(写真左奥)

広報ボランティア



▲言葉は通じなくても、お互い楽しんでいました

野球を通じて国際交流

日韓少年軟式野球交流

日韓少年軟式野球交流として、韓国ソウル市から来た少年軟式野球チームのブルーエンジェルスが、1月15日になまぎの郷で、津屋崎ジュニアイーグルス、神興ヤンキーズと交流試合を行いました。その後、宗像市内のホテルで交流会が行われ、楽しい時間を過ごしました。



人形浄瑠璃

1月21日、津屋崎千軒なごみで勝浦小学校の3年生・4年生が勝浦人形浄瑠璃を演じました。演目は「傾城阿波の鳴門」です。幼いころに生き別れた父母を訪ね歩くうちに、偶然母に出会います。しかし、母は本当のことが言い出せず泣き別れとなる人情物。子どもたちの熱演に盛大な拍手が送られました。

【吉村邦夫】



玉せり

1月3日、伝統行事「玉せり」がありました。73人の男衆が締め込み姿で和天津津美神社に集い、直径31cmの木製のせり玉と共におはらいを受けました。

せり玉を先頭に「わっしょい、わっしょい」の掛け声を上げながら諏訪神社を参詣。その後海岸へ向かい、気温7度のなか、威勢よくせり合い、住民の安全と健康を祈願しました。

【山本武利】



マル勝コミュニティスクール「新年餅つき大会」

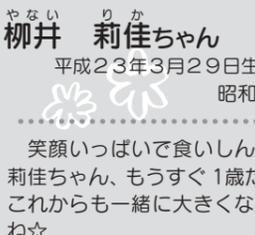
1月11日、勝浦小学校で「新年餅つき大会」が開催されました。今年の餅つきは、勝浦の児童と一緒に学習している27人の津屋崎小学校の児童も参加しました。田植えから稲刈りまで子どもたちが育てた餅米は、真っ白でまん丸の美味しいお餅に出来上がりました。

【嶋田久美子】



たかはし あきお
高橋 煌央ちゃん
平成22年12月21日生まれ
四角区

煌央、1歳のお誕生日おめでとう。これからも元気に育ってください。



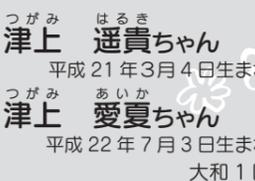
やない りか
柳井 莉佳ちゃん
平成23年3月29日生まれ
昭和2区

笑顔いっぱいでおしゃべりな莉佳ちゃん、もうすぐ1歳だね。これからも一緒に大きくなろうね☆



おだに なみ
大谷 菜々海ちゃん
平成23年3月29日生まれ
五反田区

1歳のお誕生日おめでとう♡いつも元気いっぱい好奇心旺盛な菜々ちゃん。あなたの笑顔で、毎日癒やされ励まされているのよ、ありがとうね。春には、大好きなお兄ちゃんと一緒に、歩いてお散歩に行けるかな。楽しみね♡



つがみ はるき
津上 遥貴ちゃん
平成21年3月4日生まれ

つがみ あいか
津上 愛夏ちゃん
平成22年7月3日生まれ
大和1区

遥貴、3歳のお誕生日おめでとう!! 天真爛漫で、子どもらしい、遥貴が大好きです。いつも、妹をかわいがってくれて、ありがとう☆

2人のおかげで、幸せいっぱいの毎日です!! お得意のおサルポーズです☆



かたぶち ひまり
片瀨 ひまりちゃん
平成23年3月5日生まれ
大和2区

1歳のお誕生日おめでとう☆いつもおてんばで歌が大好きなひまり! すすく育っていくひまりが見れて、パパとママはすごく幸せです。これからも元気いっぱいに育ってね。ひまりだいすき♡♡

ステンドグラスの幻想空間

合原まどかステンドグラス展

2月に、ステンドグラス作り歴20年の合原まどかさん(大分市在住)のステンドグラス展が、畦町の古民家ギャラリーで開かれました。精密なランプシェイドから手軽に使える小物などが展示され、会場は幻想的な光に包まれていました。

合原さんの指導によるネックレス作りもあり、参加者は手づくりした作品をさっそく首に掛けていました。



▲優しい光が幻想空間を作り出す

悔しかったけど楽しかったよ

新春レクリエーション大会

1月29日、市中央公民館で、市子ども会育成会連合会主催の新春レクリエーション大会が開催されました。市内の各地区から352人の参加があり、オセロ、将棋、かるたと3つの競技がありました。

惜しくも1回戦で負けてしまった子どもたちも、ニュースポーツを楽しみました。校区という枠を越え、初めて会った相手を前にしての緊張、また、楽しい思い出などを経験できたのではないのでしょうか。



▲かるたに集中する子どもたち



▲熱弁をふるう國學院大學准教授

世界遺産シンポジウム

沖ノ島と古墳群を世界遺産へ

2月12日、福岡市のJR九州ホールで、シンポジウム「神宿る島-沖ノ島-新たな視点と世界遺産への取り組み」を開催しました。この事業は玄界灘に浮かぶ孤島「沖ノ島」で行われた航海安全の祈りを捧げた遺跡とその祈りを行った胸形君の古墳群を世界遺産に登録するための活動の一環で、遺産の価値を明らかにする研究報告とパネルディスカッションを行いました。「津屋崎古墳群は大型古墳が連続して造られ重要だ」という提言に、参加者は熱心に聴き入っていました。



▲第2中継点(あんずの里前)

県内各地の代表が健脚を競う

第60回福岡県都市対抗駅伝競走大会

2月5日、福津・宗像両市で、第60回福岡県都市対抗駅伝競走大会が開催されました。県内各地の市郡から30チームが参加し、宗像市役所をスタート・ゴールとする7区間33.3kmのコースを、210人の代表選手が健脚を競いました。

優勝は、北九州市で2年連続。宗像市は6位、福津市は14位でした。

津軽三味線の妙技

森永基木 津軽三味線ライブ

2月13日、津屋崎千軒なごみで、森永基木・竹田欣弘さん・竹田あや子さん(ピアノ)の津軽三味線ライブが開催されました。

演奏曲目は、津軽あいや節、津軽よされ節、オリジナル曲の「想-SOU-」など。津軽三味線の肌に伝わる激しい音や繊細な音に、会場は100人以上の観客で、立ち見が出るほど...

三味線とギターとピアノで奏でられたオリジナル曲「想-SOU-」は、軽やかなリズムと優しい音色で、春のそよ風のようなすがすがしい曲でした。



▲森永基木さんは、1996年に津軽三味線全国大会団体の部で優勝。

旬の青果を販売し合う

あんずの里市が長野県松本市の「道の駅」と交流

「あんずの里市」と長野県松本市の「道の駅今井恵みの里」が、農産物販売を通じた直販所交流を始めることになり、1月6日、小田副市長やあんずの里の柴田文敏組合長らが松本市役所へ表敬訪問しました。

冬に福津産の農産物を松本に出荷して、夏、秋には松本産のリンゴやナシ、野菜などの農産物があんずの里市に並びます。互いの気候や風土を生かした旬の青果を販売し合います。



▲長野県松本市で福津の農産物を販売